

Business Report

第76期 株主通信 2019.4.1 - 2020.3.31

2020年3月期 決算のご報告



経営理念

「信・愛・和」

信は、「社会に信用・信頼される会社」
愛は、「社会に奉仕する会社」
和は、「社会に協力・協調する会社」を表します。

経営ビジョン

クオリティの高いサービスを通じ
お客様とともに価値を創造するベストプランナーとして
環境配慮型社会に貢献する

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、第76期(2019年4月1日から2020年3月31日まで)における営業の概況及び決算の内容などについてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続き、緩やかな回復が続いておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費の低迷や企業の設備投資の落込みに伴ない景気は急速に悪化し、極めて厳しい状況が続いております。

そのような状況の中、当社グループは、独自のエンジニアリング会社として、「ソリューション・エンジニアリング力の強化」「ビジネスチャンスの拡大」「グループ会社の収益力強化と事業規模(領域)の拡大」に継続して取り組んでまいりました。

その結果、付加価値の高いエンジニアリング案件が増加し、営業利益25億9百万円、経常利益26億58百万円、親会社株主に帰属する当期純利益13億94百万円となり、営業利益、



経常利益につきましては2009年6月の上場以来、最高益となりました。

現在、当社グループは、グループ一体で八洲独自のエンジニアリング会社として、エンジニアリング統括本部を新設し、グループ会社を含めた技術力の向上、ソリューション・エンジニアリング力の強化を図るとともに、グループ全体の技術基盤の拡充を推進するなど、更なる「事業規模拡大」と「収益力強化」を実現するための成長戦略を策定し、2020年度4月から始まる「中期経営計画」に取り組んでおります。なお、この計画については、新型コロナウイルス感染症による事業活動への影響が不透明なことから、現在見直し中であり、開示が可能となった時点で公表いたします。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

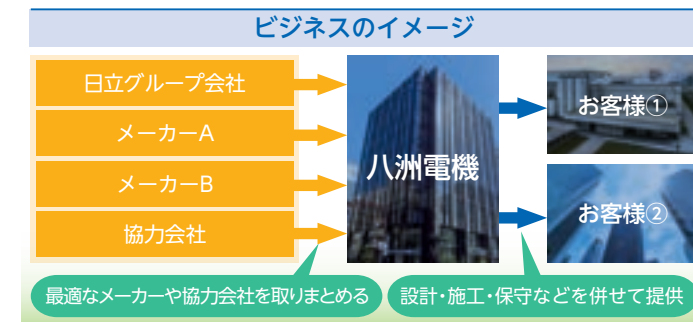
代表取締役会長兼社長

太田 明夫

当社のビジネスのイメージと、エンジニアリング力を活かしたビジネススタイルについて紹介します。

当社はエンジニアリング会社として、お客様が工場や事務所などへの設備の導入やリニューアルをする際、最適なシステムの構築を行い、設計・施工・保守などを併せて提供します。

最適なシステムをワンストップで提供し、環境・省エネ・高効率化などの多様なニーズにお応えします。



コア技術

5つのコア技術で、システム設計・施工・管理を行い、お客様の多様なニーズにお応えします。更にコア技術を「技術ソリューション力」などで横断的に進化・融合し、お客様にとって最適なソリューションを提供します。

コア技術				
電機制御システム 最適化を実現するため設計から行う	環境システム ニーズに応じ様々な環境を作り上げる	交通システム 鉄道事業のニーズにお応えする	情報システム 様々な情報を取りまとめ、伝達を実現する	エネルギーシステム 再生可能エネルギーを活用する
技術ソリューション力		それぞれのコア技術を進化・融合し問題を解決する		
プロジェクトマネジメント力		案件ごとに取りまとめを行う		
総合エンジニアリング力		設計・調達・工事などを連携させ提供する		
アライアンス構築力		日立グループ会社をはじめとした、最適なパートナーと協業し提供する		

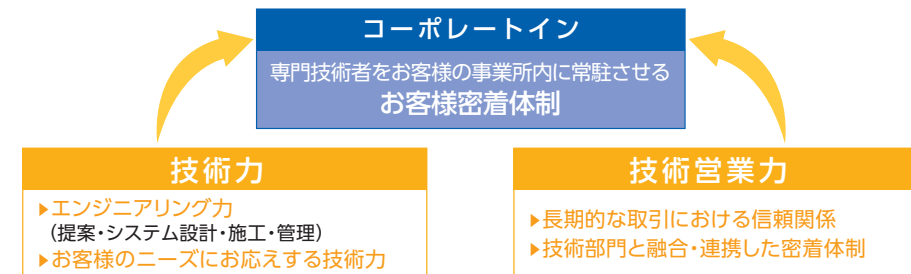
エンジニアリングフロー

製品を販売するだけではなく、プレエンジニアリングから、設計、調達、建設、運転、保守、アフターサービスまでを一貫して行い、当社の技術とともにサービスを提供します。



コーポレートイン

当社の専門技術者をお客様の事業所内に常駐させ、お客様の立場となって最適なソリューションを提供します。これにより、お客様のニーズや課題に対して迅速な対応を実現できます。



■ セグメント

八洲電機グループはソリューション・エンジニアリング力の強化に更に注力し、2020年4月より2つのセグメントでお客様の多様なニーズにお応えしてまいります。



プラント事業

鉄鋼・石油・エネルギーなどのプラント分野に最先端技術で貢献

- 事業内容** 省エネ化、高効率化への対応及び老朽化更新による設備管理の充実といったニーズに、最先端機器と八洲ソリューション技術を組合わせたシステムを提供しています。
- 主要取扱製品** 鉄鋼システム、自家用発電設備、受変電・配電設備、圧延設備、電機制御、生産管理システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

- 鉄鋼・非鉄分野では、特に鉄鋼分野で海外市況の悪化などによる生産調整局面に入っているものの、安定操業に向けた老朽化更新や安全性向上のための設備投資は継続されており、売上高は好調に推移しました。
- 石油・化学・ガス分野では、石油分野における自動車の低燃費化など構造変化の影響による生産設備の集約が続いているものの、設備の管理・維持を目的とした投資は大型工事案件を中心に計画的に行われており、売上高は堅調に推移しました。



産業・交通事業

化学・医薬品・紙パルプ・機械・電気機器・精密機器・鉄道などの幅広い業界に貢献

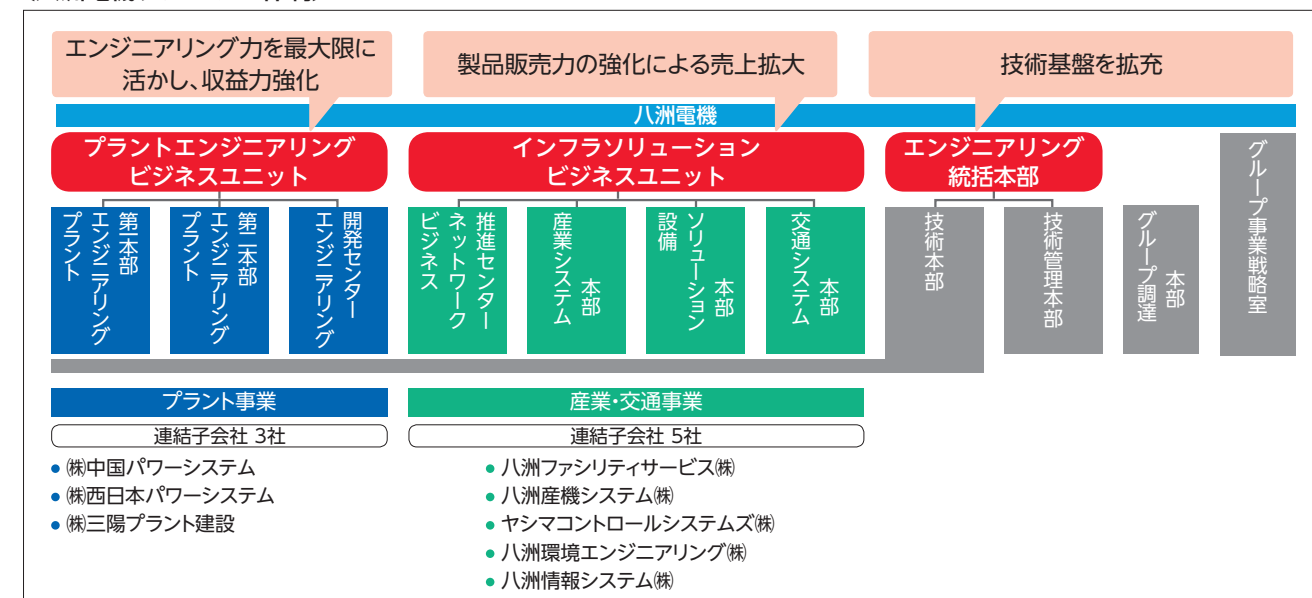
- 事業内容** 産業分野では空調・冷熱・圧縮機などの環境制御、省エネに配慮した照明やITソリューションなどを提供し、鉄道分野ではインフラの整備・構築を手掛け、安全・安心な社会に貢献しています。
- 主要取扱製品** 空調設備、照明設備、受変電システム、セキュリティシステム、車両及び車両電気品、駅設備関連システム、これらに関わる保守・メンテナンスサービスなど

- 産業機器分野では、設備機械関連のセットメーカーにおいて、米中貿易摩擦の影響により減産傾向にあったものの、首都圏を中心とした再開発案件の継続により、売上高は好調に推移しました。
- 一般産業分野では、製造業向け受変電設備の老朽化更新工事及び設備点検作業が増加し、売上高は堅調に推移しました。
- 空調設備分野では、首都圏を中心とした空調機器の販売や空調設備工事などが順調に進捗し、売上高は堅調に推移しました。
- 交通分野では、鉄道車両関連製品の増加や列車運行システム関連工事が順調に進捗し、売上高は堅調に推移しました。

■ 体制図

2020年4月より技術部門を独立させ「エンジニアリング統括本部」を新設しました。グループ会社を含め技術力の向上、ソリューション・エンジニアリング力の強化を図り、八洲電機グループ一体でエンジニアリング会社として「事業規模の拡大」と「収益力の向上」に取り組んでまいります。

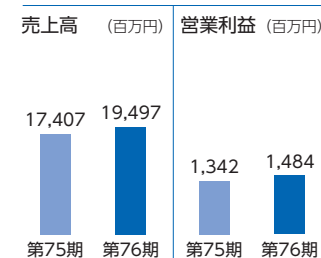
〔八洲電機グループの体制〕



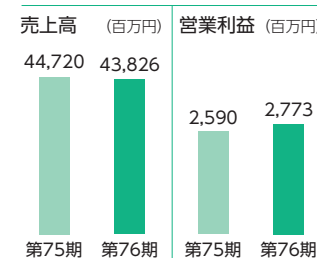
■ セグメント別実績



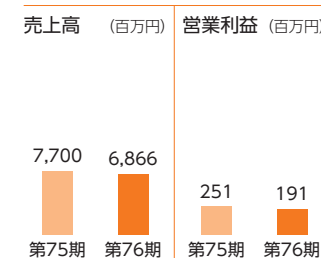
プラント事業



産業・交通事業



電子デバイス・コンポーネント事業



連結子会社の株式譲渡のお知らせ

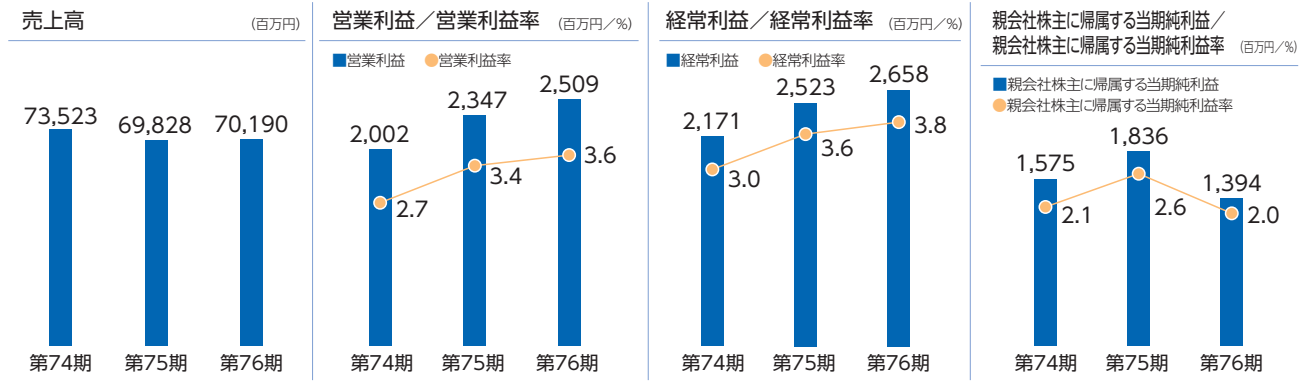
当社の連結子会社である八洲電子ソリューションズ(株)の全株式を、2020年4月1日付で(株)立花エレテックへ譲渡いたしました。また、本譲渡に伴い2020年度より「電子デバイス・コンポーネント事業」を廃止いたしました。

■ 連結経営指標の推移

	(単位：百万円)					
	2016年3月期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
	通 期	通 期	通 期	通 期	通 期	通期(予想) ^(※5)
売上高	78,313	75,662	73,523	69,828	70,190	—
営業利益	1,887	1,554	2,002	2,347	2,509	—
経常利益	2,009	1,687	2,171	2,523	2,658	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,810 ^(※1)	1,007	1,575 ^(※2)	1,836 ^(※3)	1,394 ^(※4)	—
純資産額	16,423	17,258	18,731	20,089	20,924	—
総資産額	53,647	56,361	60,332	58,783	57,045	—
有利子負債	2,646	1,547	968	889	738	—
1株当たり純資産額(円)	736.41	776.04	846.89	913.52	951.29	—
1株当たり当期純利益(円)	83.13	46.27	72.44	85.01	64.61	—
自己資本比率(%)	29.90	29.99	30.43	33.52	36.01	—
ROE(%)	11.61	6.12	8.94	9.65	6.93	—
ROA(%)	3.26	1.83	2.70	3.08	2.41	—
従業員数(人)	995	1,006	997	1,037	1,048	—
1株当たり配当額(円)	15.00	16.00	18.00	20.00	20.00	—
配当性向(%)	18.04	34.58	24.85	23.53	30.95	—

(※1) 2016年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、負ののれん発生益による特別利益を含んでおります。
(※2) 2018年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、土地の譲渡による特別利益及び厚生年金基金からの脱退に伴う特別損失を含んでおります。
(※3) 2019年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、土地の譲渡による特別利益を含んでおります。
(※4) 2020年3月期の親会社株主に帰属する当期純利益は、連結子会社の株式譲渡に伴う特別損失を含んでおります。
(※5) 2021年3月期通期(予想)は、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的な算定が現段階では困難であることから、未定としております。

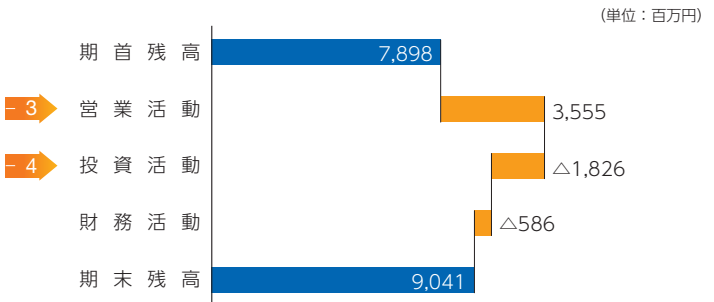
■ 財務ハイライト



■ 資産の状況



\\ キャッシュ・フローの状況



ポイント解説

- 1 流動資産** 前期末に比べ34億81百万円減少。
(**主な要因**) 受取手形及び売掛金38億74百万円減少、商品8億53百万円減少。
- 2 流動負債** 前期末に比べ22億75百万円減少。
(**主な要因**) 支払手形及び買掛金33億53百万円減少。
- 3 営業活動によるキャッシュ・フロー** 35億55百万円のプラス(前年同期は16億55百万円のマイナス)。
(**主な要因**) プラス要因として、税金等調整前当期純利益21億47百万円、売上債権の減少額52億54百万円、たな卸資産の減少額10億50百万円。マイナス要因として、仕入債務の減少額42億13百万円、法人税等の支払額10億6百万円。
- 4 投資活動によるキャッシュ・フロー** 18億26百万円のマイナス(前年同期は26億5百万円のマイナス)。
(**主な要因**) マイナス要因として、有形固定資産の取得による支出18億64百万円。

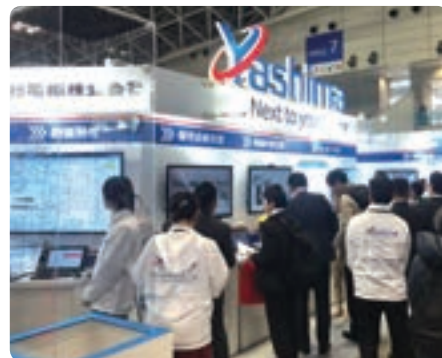
『第6回鉄道技術展2019』に出展しました

2019年11月27日(水)～29日(金)の3日間にわたり幕張メッセで開催された、フジサンケイ ビジネスアイ(日本工業新聞社)主催の『第6回鉄道技術展2019』に出展しました。

本イベントは、鉄道関係者を対象に、あらゆる鉄道分野の技術が一堂に会する総合見本市で、3日間で35,136名(催事全体)の方が来場し、盛大なイベントとなりました。

そのような中、当社はブース内にパネルやデモ機などを展示し、お立ち寄り頂いた約1,300名の方に当社の交通システムが提供する『保守支援ソリューション』や『車両基地ソリューション』を広くPRしました。

これからも、安全・安心・快適な暮らしを実現するため、「環境」と「人」に優しい技術で、社会に貢献してまいります。



来場者でにぎわうブース

環境ISO14001、輸出管理合同教育を実施しました

2019年11月12日(火)～26日(火)、八洲電機グループ社員を対象に環境ISO14001、輸出管理合同教育を実施しました。環境教育では世界的に問題となっている海洋プラスチック問題を取上げ、輸出管理教育では安全保障貿易管理について学びました。当社グループは今後も地球環境保全に取り組み、輸出管理に対する知識を深めるため、継続的に教育を行ってまいります。



合同教育の様子

管理職向け「ハラスメント研修」を実施しました

2019年12月3日(火)～2020年2月18日(火)、当社は「誰もが安心して自由に意見を述べ、行動できる」職場環境を整え、生産性向上を更に図ることを目的に「ハラスメント研修」を実施しました。

役員及び全管理職を対象とし、パワハラ防止における基礎知識やメカニズム、部下への指導方法について学びました。



研修の様子

「CSRレポート」を発行します

「八洲のCSRレポート2020」を発行します。本レポートでは、当社グループのビジネスフィールドやビジネススタイル、納入事例を中心とした事業紹介、コーポレート・ガバナンスやダイバーシティ、環境活動報告など、当社グループの取組みを幅広く紹介します。ホームページにも掲載しますので、ぜひご覧ください！

▶ ホームページにも6月下旬に掲載予定です。

https://www.yashimadenki.co.jp/environment_04.php



女性活躍推進ネットワークミーティングを開催しました

当社は、女性社員一人ひとりが能力を最大限に発揮し、やりがいを持って働くことができる環境づくりを目指し、その一環として「女性活躍推進ネットワークミーティング」を2019年11月25日(月)～12月9日(月)に開催しました。

今後も継続して、女性社員間の情報共有や意識改革、能力・キャリア開発、更に女性が抱える課題の解決などに取組んでまいります。

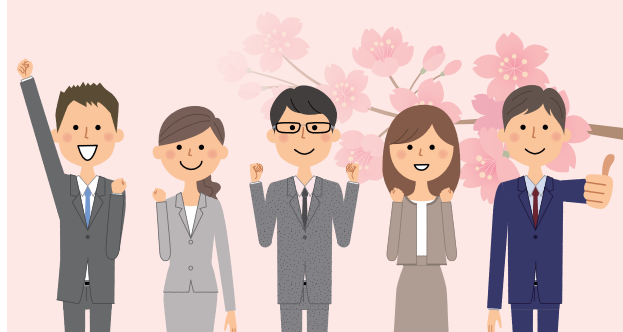


ミーティングの様子

NEWS 新入社員が入社しました！

2020年4月1日、八洲電機に24名の新入社員が入社しました。新しい仲間を迎え、社員一同新たな気持ちで業務に取り組んでまいります。

八洲電機新入社員を、どうぞよろしくお願いいたします！



『健康経営優良法人2020(ホワイト500)』に認定されました！

経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人認定制度」の大規模法人部門『健康経営優良法人2020(ホワイト500)』に昨年に続き2年連続で認定されました。

当社は、社員と家族の健康保持・増進のため、生活習慣病対策やメンタルヘルス対策などの各種施策に取り組んでおります。2019年度は「健康セミナー」の開催や「MINATOシティハーフマラソン2019」への協賛、「禁煙外来治療費補助」や「インフルエンザ予防接種費用全額補助」、「ストレスチェック調査」などを行いました。

今後も、より一層この取組みを強化するとともに、「働き方改革」や「ダイバーシティマネジメント」と連携しながら「健康経営」を推進してまいります。



2019年11月28日に開催した健康セミナーの様子



2019年12月1日に開催された「MINATOシティハーフマラソン2019」に協賛



社員も参加・応援しました！



健康優良企業「金の認定」を受けました

当社は「健康企業宣言」を制定し、企業全体で健康づくりに取り組んでまいりました。この度、健康企業宣言東京推進協議会より積極的に健康づくりに取り組んでいる健康優良企業として2018年の「銀の認定」に続き、「金の認定」を受けました。

当社は今後も社員の健康を積極的に支援し、健康経営の推進に取り組んでまいります。



■ ホームページのご案内

当社ホームページは、「**会社案内**」「**事業紹介**」「**株主・投資家の皆さまへ**」「**環境への取り組み**」などの各ページにおいて、当社に関する様々な情報を発信しております。

<https://www.yashimadenki.co.jp/>

八洲電機

検索

スマートフォンでも
ご覧いただけます。



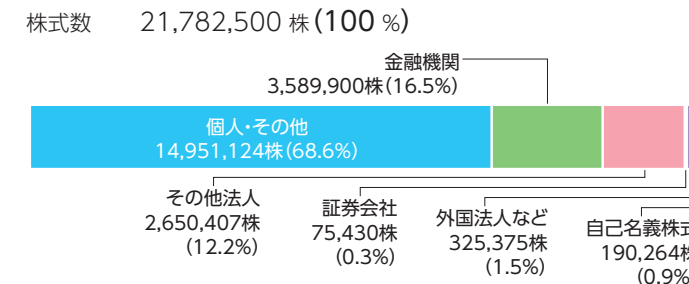
■ 会社の概況 (2020年3月31日 現在)

商 号	八洲電機株式会社 Yashima Denki Co., Ltd.
創 立	1946年8月8日
資 本 金	1,585百万円
従業員数	連結1,048名 (単体499名)
本 社	〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号

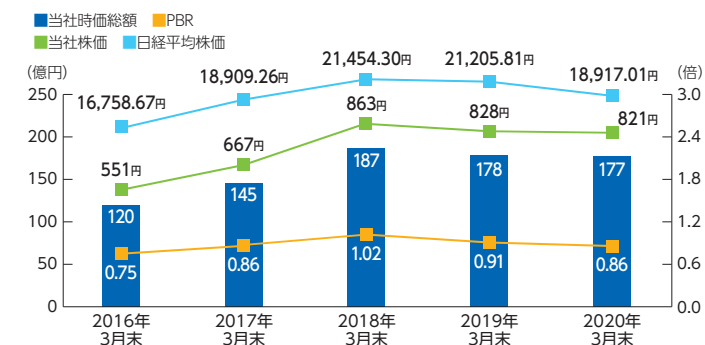
■ 株式の状況 (2020年3月31日 現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式総数	21,782,500 株
株 主 数	23,597 名

■ 所有者別分布状況 (2020年3月31日 現在)



■ 株式関連指標



■ 主要拠点 (2020年4月1日 現在)

本 社	〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
エンジニアリング セ ン タ ー	〒105-0014 東京都港区芝三丁目14番4号
関 西 支 店	〒541-0042 大阪府大阪市中央区今橋三丁目3番13号 ニッセイ淀屋橋イースト4F
中 国 支 店	〒730-0051 広島県広島市中区大手町三丁目8番1号 大手町中央ビル8F
岡 山 支 店	〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町249番地5 倉敷商工会館5F
各事業所など	東北営業所、茨城営業所、千葉営業所、京浜営業所、知多営業所、堺営業所、倉敷営業所、水島事務所、福山JFE構内事務所、福山営業所、呉営業所、東予事務所、周南営業所、大分営業所、福岡営業所

グループ会社

- 八洲ファシリティサービス株式会社
- 八洲産機システム株式会社
- ヤシマコントロールシステムズ株式会社
- 八洲環境エンジニアリング株式会社
- 八洲情報システム株式会社
- 株式会社中国パワーシステム
- 株式会社西日本パワーシステム
- 株式会社三陽プラント建設
- 八洲ビジネスサポート株式会社

株主還元（配当・優待）

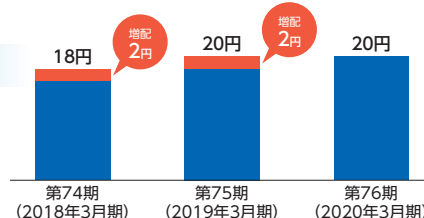
Shareholder Return

株主還元

株主の皆様からのご支援に感謝し、投資魅力を高め、株式を長期間保有していただくため、配当と株主優待制度を実施しております。

配当について

- 権利確定日：毎年3月末
- 配当金額：1株当たり20円（第76期（2020年3月期）実績）



株主優待制度について

- 対象となる株主様：毎年9月末日現在の当社株主名簿に記載又は記録された1単元（100株）以上保有されている株主様
- 優待内容：■保有株式数と継続保有期間によって「全国共通お食事券／東日本復興支援ジェフグルメカード」を贈呈します。
 - 継続保有期間の起算日を2019年9月末（基準日）とします。
 - 継続保有期間の9月末日及び3月末日の株主名簿に、**同一株主番号で各保有株式数区分以上の株式を保有**していることが連続して記載又は記録されていることを条件とします。
- 贈呈時期：11月下旬頃の発送を予定しております。

「全国共通お食事券／東日本復興支援ジェフグルメカード」			
保有株式数区分	継続保有期間*		
	1年未満	1年以上3年未満	3年以上
1,000株以上	5,000円分	6,000円分	7,000円分
200株以上 1,000株未満	2,000円分	2,500円分	3,000円分
100株以上 200株未満	500円分	1,000円分	1,000円分

※ 継続保有期間1年以上とは、同一株主番号で9月末日及び3月末日の株主名簿に各保有株式数区分以上の株式を保有していることが連続して3回以上記載又は記録されていることとし、継続保有期間3年以上とは、連続して7回以上記載又は記録されていることとします。

株主メモ

- 上場取引所 東京証券取引所市場第一部
- 証券コード 3153
- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 3月31日及びあらかじめ公告する一定の日
- 公告方法 電子公告により行います。
公告掲載URL：<https://www.yashimadenki.co.jp/>
※ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
- 1単元の株式数 100株
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関

- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都府中市日鋼町1-1
電話 0120-232-711（通話料無料）
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

（ご注意）

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社など）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社などにお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

八洲電機株式会社

<https://www.yashimadenki.co.jp/>

〒105-8686 東京都港区新橋三丁目1番1号
TEL.03-3507-3711

